

「苦工カメラ界の巨匠・雨野さん春の写真展」

5月30日（木）、雨野さん（34年電気）が主宰する「満月クラブ」の写真展へ行ってきました。

何時もは東上線霞ヶ関駅から歩いて会場の川越西文化会館へ向かうのですが、坂本前会長（31年電気）の車に、朝霞駅から吉田さん（39年電気、副会長）と同乗して、埼玉をドライブでしながら会場へ向かいました。会場には既に田中井さん（元北工電気社長、「北海道ふるさと会連合会」の理事）が来ていました。

早速、雨野さんの力作の前で記念写真を撮りました。今年出品した作品は3点。中でも目を引いたのは長野の「六道の堤」は、堤の周りを囲むように桜が咲き乱れます。水面に映る姿が美しく、カメラマンにも大変人気のスポットです。

長野は高遠城跡の桜でも有名です。「桜のトンネル」は碓氷峠で、今は横川駅と軽井沢を結ぶ旧信越本線の廃線跡を利用した遊歩道になっています。この2ヶ所（六道の堤、高遠の桜）をセットで旅行されてみては如何でしょうか？

坂本さんと朝霞台駅（北朝霞）で合流し、坂本さんから「関東六華会」の苦難の時期、会長を引き受け、90周年行事（100名出席）を成功させ、そして石堂会長へ引き継いだ経緯など貴重な歴史を聞きました。坂本さんは幹事長として支えてくれた阿部前幹事長の内助の功に感謝されていました。

今年の「関東六華会」総会は、6月15日（第三土曜日）11時30分～、銀座ライオン7丁目店6階で開催されます。申し込みはHPからできます。申し込みが遅れた場合でも、当日直接会場へ来てくだされば大丈夫です。

2023年が母校の創立100周年です。

皆の力で「関東六華会」を盛り上げましょう！

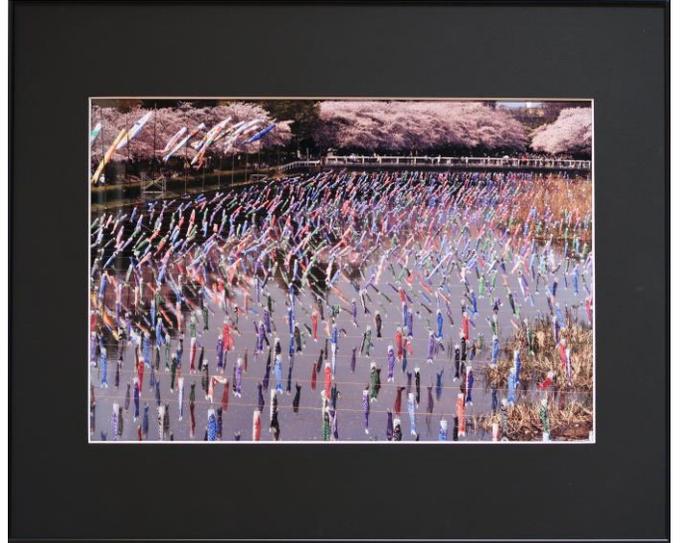
（36年電気 駒米 隆 記）



雨野さんの力作「六道の堤」



「桜のトンネルを走る」新潟県



「川で舞う鯉幟」群馬県



2019・5・30 第52回「満月クラブ」写真展
川越西文化会館

左から 田中井 清司さん・吉田 秀夫さん・駒米 隆・雨野 勝彦さん・坂本 敏弘さん